

<b>特講・福祉心理学 4</b> (スクール・カウンセリング)		単位数	履修方法	配当年次	
		<b>1</b>	<b>S</b>	<b>1</b> 年以上	
科目コード	<b>FT2604</b>	担当教員	<b>萩原 豪人</b>		

※この科目はオンデマンド・スクーリングの方法（履修登録期限：H28 1/19）で受講が可能です。オンデマンド・スクーリング受講希望者はH28 1/19までに「TFUオンデマンド」上での申込みも必要です。

### ■スクーリングで学んでほしいこと

文部省が平成7年度にスクールカウンセラー事業を開始して以来、公立中学校を中心に、現在スクール・カウンセリングは小学校や高等学校にも広がっています。学校というコミュニティに関わるには、個人心理療法的アプローチだけでは不十分であり、コミュニティ・アプローチが必要となります。学校全体のメンタルヘルスを考える視点、学校という組織にカウンセリングを根付かせる姿勢を持たなければなりません。この授業は、講師がスクールカウンセラーとして体験した実践や事例を紹介しながら、より具体的に理解できるような内容としたいと思います。

### ■到達目標

- 1) スクール・カウンセリング事業の歴史について説明できる。
- 2) スクール・カウンセリングにおけるコミュニティ・アプローチの理論および技法について解説できる。
- 3) 学校における諸問題について、スクールカウンセラーの観点から論じることができる。

### ■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	スクール・カウンセリングの歴史と概要	SC誕生とその後の歴史や制度の概要等
2	学校におけるコミュニティ・アプローチ	コミュニティ・アプローチの理論と方法
3	不登校	不登校問題に対する実際のアプローチ
4	教師とのコンサルテーション	コンサルテーションの理論と実際
5	特別支援教育と発達障害	発達障害支援の実際のアプローチ
6	いじめ	いじめ問題に対する実際のアプローチ
7	危機対応・緊急支援	学校危機に対する実際のアプローチ
8	質疑応答	授業の内容に関する質疑応答
9	スクーリング試験	到達目標に達しているかについての試験

### ■講義の進め方

空欄穴埋め式の配付資料にそって、板書を中心に講義を進めます。臨床事例を含む一部資料は配付でき

ないので、ご了承ください。

#### ■スクーリング評価の基準

---

2015年度はオンデマンドのみで開講のため、スクーリング試験 100%

#### ■スクーリング時の教科書

---

スクーリングにあたって、教科書は使用しません。

#### ■スクーリング事前学習

---

教科書は、講義内容の理解を深めるために、事前の一読されることをお勧めします。

伊藤美奈子・平野直己編『学校臨床心理学・入門』有斐閣，2003年＝スクーリング受講料納入者に配付します。

#### ■スクーリング事後学習

---

教科書や参考図書，配付資料を確認しながら，理解が不十分な個所やさらに深く学びたいと思ったことに対して，調べてみてください。

#### ■参考図書

---

倉光修編『学校臨床心理学』誠信書房，2005年